# This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

## BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

## IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problems Mailbox.

®日本国特許庁(JP)

OD 特許出願公告

#### **霎(B2)** @特 許公

 $\overline{\Psi}2-57719$ 

@Int. Cl. 5

識別記号

庁内整理番号

**2000**公告 平成2年(1990)12月5日

H 05 K 13/02 1/28

322 320

7456-7456—3 F

> 請求項の数 2 (全12頁)

40発明の名称

THEO.

電子部品供給装置

201特 H 昭63-9187

典和

虎之助

多公 第 平1-183891

22出 昭63(1988) 1月19日 ❷平1(1989)7月21日

井 仍発 矬 Ħ @発 明 者 津 箑 浦 옆 @発 者 杉 鄋 40発 明 者 f 光 人 富士機械製造株式会社 の出 題

愛知県知立市山町茶碓山19番地 富士機械製造株式会社内 愛知県知立市山町茶碓山19番地 富士機械製造株式会社内 愛知県知立市山町茶碓山19番地 富士機械製造株式会社内 愛知県知立市山町茶碓山19番地 富士機械製造株式会社内

季知県知立市山町茶碓山19番地

外2名

1

弁理士 神戸

2

#### の特許請求の範囲

理

官

1 上下に多段にかつ互に近接または接触して配 設され、電子部品が収容された部品供給トレイを それぞれ支持する複数のマガジンと、

それら複数のマガジンを一斉に上下方向に移動 させる低速移動装置と、

前記複数のマガジンのうちの一つを上下移動範 囲の中間に設定された部品供給位置に位置決めす る位置決め装置と、

マガジンを前配低速移動装置によるより高速で移 動させ、前記部品供給位置に位置決めされたマガ ジンとその直上のマガジンとの間に他のマガジン **祠士の間より広い隙間を形成する高速移動装置と** を備えたことを特徴とする電子部品供給装置。

2 上下に多段にかつ互に近接または接触して配 設され、電子部品が収容された部品供給トレイを それぞれ支持する複数のマガジンと、

上下方向に延びる円柱状を成し、外周面に上部 と下部においてはリード角が小さく、中間部にお 20 いてリード角が大きい螺旋状のカム糞を備えたカ ムシヤフトと、

そのカムシヤフトを回転させる回転駆動装置 と、

前記マガジンの各々に取り付けられ、前記カム 25 ていない。フラットパッケージ形の電子部品をテ

溝に係合させられたカムフオロワと、

前記複数のマガジンのうちの一つを、前記カム 溝の下部のリード角が小さい部分と中間部のリー ド角が大きい部分との境界近傍に設定された部品

供給位置に位置決めする位置決め装置と、

を備えたことを特徴とする電子部品供給装置。

#### 発明の詳細な説明

#### 産業上の利用分野

本発明は電子部品供給装置に関するものであ その部品供給位置より上方の一定距離の間は各 10 り、特に、部品供給の迅速化に関するものであ

#### 従来の技術

電子部品供給装置は、プリント基板等の対象物 に電子部品を装着する装置等に電子部品を供給す 15 るものである。電子部品供給装置には種々のもの があり、電子部品の種類に応じて適宜の装置が使 用される。例えば、特開昭61-145057号公報に記 載されているように、多数の電子部品をテープの 長手方向に沿つて保持させ、そのテープを一定ピ ツチずつ送ることにより電子部品を供給する装置 がある。この装置によれば多数の電子部品を迅速 に供給することができるのであるが、比較的小形 の電子部品の供給には適しているものの、大形の フラツトパッケージ形電子部品等の供給には適し

置より上方の一定距離の間は各マガジンを低速移 動装置によるより高速で移動させ、部品供給位置 に位置決めされたマガジンとその直上のマガジン との間に他のマガジン同士の間より広い稼間を形 成する高速移動装置とを含むように構成される。

また、請求項2の発明は、メイン上下に多段にかつ 互に近接または接触して配設され、電子部品が収 容された部品供給トレイをそれぞれ支持する複数 のマガジンと、四上下方向に延びる円柱状を成 突出させるとともに、上下方向に移動させて部品 20 し、外周面に上部と下部においてはリード角が小 さく、中間部においてリード角が大きい螺旋状の カム糞を備えたカムシヤフトと、タイトそのカムシヤ フトを回転させる回転駆動装置と、口マガジンの 各々に取り付けられ、カム溝に係合させられたカ べる場合、テーブルの設置に広いスペースを要す 15 ムフオロワと、(村後数のマガジンのうちの一つを カム溝の下部のリード角が小さい部分と中間部の リード角が大きい部分との境界近傍に設定された 部品供給位置に位置決めする位置決め装置とを含 むように構成される。

> 請求項2に記載の発明においては、カムシャフ トのカム溝のリード角が小さい部分、回転駆動装 置およびカムフオロワが低速移動装置として機能 し、カムシヤフトのカム溝のリード角が大きい部 分、回転駆動装置およびカムフオロワが高速移動

#### 作用および効果

のマガジンが上下方向に移動させられることによ り、そのうちの一つが部品供給位置に位置決めさ 請求項2に記載の発明は、請求項1に記載の発 30 れる。そして、この部品供給位置に位置決めされ たマガジンとその直上のマガジンとの間には広い 稼間が形成されるため、その豚間から電子部品供 給装置等により電子部品を部品供給トレイから取 り出すことができる。

請求項1の電子部品供給装置によれば、電子部 35 品が収容された部品供給トレイを収容するマガジ ンが上下に多段に配設されているため、小さいス ペースで多くの数、種類の電子部品を供給するこ とができる上、マガジンを上下方向に移動させる をそれぞれ支持する複数のマガジンと、(b)それら 40 ことにより所望のマガジンを部品供給位置に位置 決めすることができるため、マガジンをラツクか ら出し入れするとともに上下方向に移動させて電 子部品を供給する場合に比較して電子部品の供給 を迅速に行うことができる。複数のマガジンは低

ープに保持させることが容易ではないからであ る。そのため、フラツトパツケージ形の電子部品 等の供給には、主として、複数のトレイの各々に 電子部品を収容するとともに、それらトレイをテ ーブルの一平面上に複数並べ、テーブルを移動さ せて所望のトレイを順次部品供給位置に位置決め し、電子部品を供給する装置や、部品供給トレイ をそれぞれ支持する複数のマガジンをラックに上 ↑ 下に多数に収容し、所望のマガジンを水平方向に 供給位置に位置決めし、電子部品を供給する装置 が使用されている。

### 発明が解決しようとする課題

しかし、複数の部品供給トレイをテーブルに並 る上、テーブルの面積により制限されて載置し得 る部品供給トレイの数に限りがあり、供給し得る 電子部品の数、種類を十分に多くすることができ ない問題がある。また、複数のマガジンを上下に 配設する場合には、少ないスペースで多くの数、 20 種類の電子部品を供給することができるが、1個 の電子部品を供給する毎にマガジンをラックから 出し入れする必要があり、部品の供給に時間がか かる問題がある。

そして、請求項1に記載の発明は、上下に配設 25 装置として機能する。 された複数のマガジンのうち所望のマガジンを部 品供給位置に迅速に位置決めすることができる電 子部品供給装置を提供することを課題として為さ れたものである。

明の課題を解決し得るとともに、所望のマガジン の部品供給位置への位置決めと部品供給位置に位 置決めされたマガジンの退避とを同時に行うこと ができ、かつ、構造が簡単な電子部品供給装置を 提供することを課題として為されたものである。 課題を解決するための手段

上紀の課題を解決するために、請求項1の発明 は、(a)上下に多段にかつ互に近接または接触して 配設され、電子部品が収容された部品供給トレイー 複数のマガジンを一斉に上下方向に移動させる低 速移動装置と、(c)複数のマガジンのうちの一つを 上下移動範囲の中間に設定された部品供給位置に 位置決めする位置決め装置と、(d)その部品供給位

速ではあるが一斉に上下方向に移動させられるた め、その移動に要する時間は少なくて済み、ま た、部品供給位置より上方に形成される広い稼間 は部品供給位置より上方の一定距離の間マガジン が高速で移動させられることにより形成されるた め、その広い隙間の形成も短時間で為されるので あり、所望のマガジンが部品供給位置に位置決め されるとともに、その上方に広い隙間の形成され た部品供給状態が短時間で作り出され、電子部品 の供給を迅速に行うことができるのである。

請求項2の電子部品供給装置においては、カム シャフトが回転させられることにより、マガジン はカムフオロワとカム溝との係合により上下方向 に移動させられるのであるが、マガジンはカムフ る状態では低速で移動し、リード角が大きい部分 に係合する状態では高速で移動することとなるの であり、それにより部品供給位置の上方には広い 様間が形成される。

このように請求項2の電子部品供給装置によれ 20 は、多くの数、種類の電子部品を迅速に供給する ことができる上、マガジンの移動と部品供給位置 の上方の隙間の形成とが同時に行われるため、部 品供給状態がより短時間で作り出され、部品供給 を更に迅速に行うことができる。また、1本のカ 25 ムシャフトに上下においてリード角の大きさが異 なるカム溝が形成されて、カムシャフトの回転に よりマガジンを低速あるいは高速で移動させ得る ようになつており、低速移動装置と高速移動装置 単となり、安価に製造することができる。

以下、本発明の実施例を図面に基づいて詳細に 説明する。

装置の外観を示す図である。図において10はペ ースであり、このペース10には複数のキヤスタ 12が取り付けられて移動可能とされている。べ ース10上には、第1図および第4図に示される ように、ペース10に固定の基板14,基板14 40 供給トレイ56が収容されるものとする。 の後部に立設された支柱16、支柱16の上端に 固定の天板18を備えたコラム20が設けられて おり、基板14と天板18とにより中空円柱状の カムシヤフト22の両端部がそれぞれ回転可能に

支持されている。カムシヤフト22の基板14か ら下方に突出した端部にはかさ歯車24が取り付 けられるとともに、サーポモータ26の出力軸に 固定のかさ歯車28に嚙み合わされており、サー ポモータ26の回転によりカムシヤフト22が上 下方向に延びる軸線のまわりに回転させられる。 かさ歯車24,28、サーポモータ26等が回転 駆動装置を構成しているのである。

上記基板14、天板18には一対のガイドロツ 10 ド30がカムシャフト22と平行に固定されてお り、これらカムシャフト22、ガイドロッド30 には、10個のマガジン支持部材32が上下方向に 一定の隙間を隔てて摺動可能に嵌合されている。 マガジン支持部材32は第4図に示されるように オロワがカム溝のリード角が小さい部分に保合す 15 カムシヤフト 22 との嵌合部から水平に延び出す アーム部34を備えており、そのアーム部34に はマガジン支持台36が前方に延び出す向きに片 持ち状に固定されている。マガジン支持台36の 左右方向に延びる両側枠38,40の互に対向す る内側面には、第5図に示されるようにコの字形 のガイドレール42、44がその閉口側が互に対 向する向きに固定されており、これらガイドレー ル42、44に案内されてマガジン46のマガジ ン支持台36に対する挿入、引出しが行われる。

マガジン46は上方に閉口する浅い容器状を成 し、第4図から明らかなように、幅方向(装置の 前後方向) に延びる一対の側壁47。48のう ち、一方の餌壁47の外面には一対の把手49が 設けられるとともに、長手方向に平行な一対の側 とを別々に設ける場合に比較して装置の構成が簡 30 壁 50, 51の外面にはそれぞれ突条 52, 54 が設けられており、前記ガイドレール42、44 に摺動可能に嵌合される。マガジン46は、電子 部品が収容された部品供給トレイ56を支持する ものであり、10個の部品供給トレイ56を上下に 第2図は本発明の一実施例である電子部品供給 35 積み重ねて収容し得る深さを有している。なお、 本実施例において、図示しないプリント基板には 10種類以下の電子部品が装着され、10個のマガジ ン支持台36により支持されたマガジン46には それぞれ、1種類ずつの電子部品を収容する部品

> 部品供給トレイ56は、マガジン46内におい て幅方向および長手方向に位置決めされる。マガ ジン48内には、第4図に示されるように、その 幅方向に延びる位置決め板60がマガジン46の

長手方向に摺動可能に嵌合されるとともに、位置 決め板60の内面に形成され、マガジン46の幅 方向に延びる一対のガイドレール62(第5図参 照)には、矩形の位置決め部材64、L字形の位 置決め部材 6 6 が摺動可能に嵌合されており、部 品供給トレイ56は、位置決め部材64の内面お よび位置決め部材66の上記幅方向に延びるアー ム部の内面とマガジン46の側壁48とによつて 長手方向の位置決めが為され、位置決め部材66 の他方のアーム部の内面とマガジン46の側壁5 **9とによって幅方向の位置決めが為される。位置** 決め板60は2個の蝶ねじ68および側壁50, 51にそれぞれ形成された長穴(図示省略)によ り、マガジン46の長手方向の任意の位置に固定 し得るようにされており、また、位置決め部材 6 4. 66はそれぞれ、燥ねじ70,72および位 置決め板80に形成された長穴47(第5図参 照)によりマガジン46の幅方向の任意の位置に 固定し得るようにされている。したがつて、位置 位置を変えることにより、所望の大きさの部品供 給トレイ56をマガジン46内で位置決めするこ とができる。

前記マガジン支持部材32のカムシャフト22 ン78が回転可能にかつカムシャフト22に嵌合 される嵌合穴の内周面から突出して取り付けられ ており、その突出端部はカムシャフト22の外周 面に形成されたカム溝78に係合させられてい のマガジン支持部材32はそれぞれピン76にお いてカム渡78に係合させられることにより、カ ムシャフト22が回転させられるとき、互に上下 に所定の隙間を隔てた状態で一斉に上下に移動さ ト22が正方向に回転させられるとき上昇させら れ、逆方向に回転させられるとき下降させられ る。

部品供給トレイ56からの電子部品の取出し マガジン支持部材32がカムシヤフト22の最下 媼に位置するとともに、10個のマガジン支持部材 3 2 が僅かな隙間を隔てて近接する状態におい て、1番上のマガジン支持部材32に収容される

10個の部品供給トレイ56のうち、1番上の部品 供給トレイ5mが位置する高さにおいて電子部品 取出装置80(第1図参照)により行われる。こ の位置が部品取出位置であり、マガジン46は収 5 容する部品供給トレイ56が何個であつても最も 上の部品供給トレイ56が部品取出位置に位置す るように位置決めされる。このときのマガジン4 6の位置が部品供給位置であり、この位置は部品 供給トレイ56の数によつて変わることとなる。 10 電子部品取出装置80は水平面内において互に直 交する2方向に移動可能な吸着ヘッド82を備え ており、部品供給トレイ56から電子部品を取り 出した後、部品供給トレイ56上から退避した位 置において図示しない載置台に電子部品を載置 15 し、あるいは直接プリント基板に装着する。

上記カムシヤフト22のカム溝78は、部品供 給位置より下方の部分については、カムシャフト 22の3回転によつてマガジン支持部材32をそ の厚さ (上下方向の寸法) と隣接するマガジン支 決め板 6 0、位置決め部材 6 4, 6 6 を固定する 20 持部材 3 2 との際間との和に等しい48mm移動させ 得るように16㎜のピッチで形成されている。ま た、部品供給位置の上方には、電子部品取出装置 80と、部品供給位置に位置決めされたマガジン 支持部材32より上方のマガジン支持部材32と に嵌合される部分には、カムフオロワとしてのピ 25 の干渉を避けるために、電子部品取出装置80の 侵入を許容する際間が必要である。この隙間は隣 接するマガジン支持部材32間の距離より著しく 大きく、したがつて、カム溝78の部品供給位置 より一定距離上側の部分のリード角は、部品供給 る。カム溝78は螺旋状に形成されており、10個 30 位置より下方の部分のリード角より大きくされ、 カムシヤフト22の3回転により357mm移動させ 得るようにカム溝78が形成されている。具体的 には、カム溝78の部品供給位置から上方に357 **無隔たつた位置までの部分においては、部品供給** せられる。マガジン支持部材32は、カムシャフ 35 位置から上方へ離れるに従つてリード角が漸増 し、中央位置において最大となり、その後、漸減 して上端位置においては部品供給位置より下方の 部分と同じリード角に戻るようにされているので ある。本実施例においてカムシャフト22は1秒 は、10個のマガジン支持部材32のうち一番下の 40 で3回転させられるのであるが、回転開始時と回 転終了時の0.25秒間はマガジン支持部材32が比 鮫的リード角の小さい部分に係合して移動させら れ、中間の0.5秒間は比較的リード角の大きい部 分に係合して移動させられるようにカム溝が形成

されている。

その結果、第1図に実線で示されている複数の マガジン支持部材32の上から2番目以降のもの が、それに収容された10個のトレイの1番上のも のが部品取出位置に位置する位置に停止させられ たとき、その直上のマガジン支持部材32が、第 1図に一点鎖線で示されるように、マガジン支持 部材32を部品供給位置から電子部品装着装置8 0 の侵入を許容するのに必要な碌間を隔てた回避 溝78の回避位置より上側の部分のリード角は、 部品供給位置より下側の部分と同じとされてい る。

つまり、カムシヤフト22が正方向あるいは逆 下側に位置するマガジン支持部材32および回避 位置より上側に位置するマガジン支持部材32が 低速で一斉に1マガジン支持部材分ずつ上昇ある いは下降させられ、それと同時に、部品供給位置 にあったマガジン支持部材32が回避位置へ、あ 20 るいは回避位置にあつたマガジン支持部材32が 部品供給位置へ高速で上昇あるいは下降させら れ、両位置にあるマガジン支持部材32の間に電 子部品装着装置80の侵入を許容する隙間が形成 されることとなる。なお、カムシャフト22の回 25 つて発生する衝撃、騒音が小さくて済む。 避位置より上側の部分は、9個のマガジン支持部 材32が係合し得る長さとされている。

上記のようにして移動させられるマガジン支持 部材32の部品供給位置への位置決めは、第4図 は、前記支柱16から延び出させられたプラケッ ト86の先端に固定の発光器88と、第2図およ び第3図に示されるように前記基板14の前部に 固定され、部品供給位置より下方のマガジン支持 ら成る。発光器88、受光器92は電子部品供給 装置の前後方向においてマガジン支持部材32の 幅より大きい距離を隔てて対峙させられているの であるが、マガジン支持部材32の側枠38,4 発光器88から発せられる光の通過を許容する切 欠が設けられており、センサ84が部品供給トレ イ56の上端を検出し得るようになつている。本 実施例において電子部品の供給はマガジン支持部

材32の上昇により行われ、その上昇中に受光器 92の受光がマガジン46に収容された部品供給 トレイ56のうち、最上段のものによつて妨げら れることにより、カムシャフト22の回転が停止 させられて部品供給トレイ56が部品取出位置に 位置決めされるとともに、マガジン46が部品供 給位置に位置決めされる。センサ84が位置決め 装置を構成しているのである。

なお、部品供給トレイ56内の電子部品がなく 位置に移動させられることとなる。さらに、カム 10 なれば、そのトレイ56は電子部品装着装置80 に設けられた吸着装置により吸着されて排出され るのであるが、そのような場合、部品供給トレイ 56の排出により受光器92が光を受ける状態と なるため、サーポモータ26が起動されて次の部 方向に3回転させられるとき、部品供給位置より 15 品供給トレイ56が部品取出位置に位置するまで マガジン支持部材32が移動させられる。カム溝 78の電子部品供給位置と回避位置との間の部分 の上部と下部とはそれぞれリード角が小さいた め、上から2番目以降の部品供給トレイ56が部 品取出位置に位置決めされる段階においてもピン 76はカム溝78のリード角が小さい部分に係合 することとなり、電子部品供給位置に精度良く位 置決めされる。また、マガジン支持部材32がほ ば等加、減速度で移動させられるため、移動に伴

前記支柱16には、カムシヤフト22の最下端 に位置するマガジン支持部材32を検出する0点 およびマイナスオーバトラベルセンサ84、回避 位置に位置するマガジン支持部材32を検出する のセンサ84により為される。このセンサ84 30 回講確認センサ96、カムシヤフト22の最上端 に位置するプラスオーバセンサ98が設けられて いる。 0 点およびマイナスオーパトラベルセンサ 94のマガジン支持部材32の検出により、10個 のマガジン支持部材32が部品供給位置より下側 部材32を覆う側板90に固定の受光器92とか 35 に位置する状態となつたことが検出され、電子部 品の供給開始が許容される。また、回避確認セン サ96の検出により、部品供給位置と回避位置と の間に電子部品取出装置80の侵入を許容する酸 間が形成されたことが確認され、電子部品の取出 0、マガジン46の側壁50,51にはそれぞれ 40 しが開始される。さらに、プラスオーバセンサ8 8 の検出により、部品供給位置に位置決めされた マガジン48が最後のものであることが検出さ れ、カムシャフト22がマガジン支持部材32を 下降させる向きに回転するようにされる。

本電子部品供給装置には更に、第3図に示され るように、電子部品補給時あるいは交換時等にマ ガジン支持部材32から引き出されたマガジン4 6を支持するマガジンラック100が設けられて いる。マガジンラツク100は、前記側板90の マガジン支持部材32を覆う部分に隣接する部分 と、その部分に対してマガジン46の幅より広い 距離を隔てた後方の位置において支柱102に取 り付けられた側板104とを含んでいる。 側板9 104とにはそれぞれ、マガジン46の突条5 2,54と嵌合可能な10対のガイドレール108 が上下方向にマガジン支持部材32間のピツチに 答しいピッチで取り付けられている。 1番上のガ 5 6 が部品取出位置に位置する部品供給位置に対 応して位置することとなり、マガジン46はその 突条52,54が10対のガイドレール108のう ちのいずれかに嵌合し得る位置に位置決めされた 状態でマガジンラック100に引き出される。

マガジンラック100の上部はシャッタ110 により覆われるようになつている。 シャッタ 11 Dは個板9D, 104とにそれぞれ固定のガイド レール112,114に案内されて、マガジンラ たマガジン46の上方との間を移動させられる。 シャツタ11日は常にはマガジンラツク10日の 上方を覆う状態にあるが、マガジン引出し時には マガジン46の上方を覆う位置に移動させられ、 マガジン46を引き出す作業者の手が部品取出装 30 置80に当たることを防止する。シヤツタ100 の上記2位置への移動はそれぞれ、ドグ115が スイッチ118,118を作動させることにより 検出されるようになつており、シャッタ110が ではカムシャフト22が回転させられないように インタロツクが取られている。

なお、マガジンラック100の右側の閉口は閉 閉可能に取り付けられたドア120により覆われ るようになつており、また、マガジン支持部材3 40 れている。 2が移動する空間のうち、マガジンラック100 より上方の部分も側板90に直角に取り付けられ た回動可能なドア122により覆われるようにな つている。

以上のように構成された電子部品供給装置にお いては、電子部品の供給開始前には10個のマガジ ン支持部材32はいずれも部品供給位置より下側 に位置させられている。その状態で電子部品取出 装置80が1番上のマガジン支持部材32に支持 されたマガジン46の部品供給トレイ56から電 子部品を取り出して退避した後、カムシヤフト2 2が回転させられて、1番上のマガジン支持部材 3 2 が回避位置に移動させられるとともに、2番 ①の内側に固定の一定の補助部材 1 ① 6 と、側板 10 目のマガジン支持部材 3 2 が部品供給位置に移動 させられ、位置決めされる。

10個のマガジン46は順次部品供給位置に位置 決めされて電子部品が取り出される。そして、実 際に部品供給トレイ56を収容しているマガジン イドレール108は前記1番上の部品供給トレイ 15 48のうち1番下のものを支持しているマガジン 支持部材32からの電子部品の取出しが終了すれ ば、カムシャフト22が左方向に回転させられ、 すべてのマガジン支持部材32が部品供給位置よ り下側に位置する状態に戻され、次のプリント基 20 板への電子部品の供給に備える状態とされる。

なお、第6図および第7図に示されるように、 低速移動装置と高速移動装置とを別々に構成して もよい。図において128は図示しない送りねじ およびサーポモータにより上下方向に移動させら ツク180の上方と部品供給位置に位置決めされ 25 れる移動部材であり、この移動部材128に固定 のマガジン支持枠130内には、2本のガイドロ ッド132が立設されるとともに、複数のマガジ ン支持部材134が上下に積み重ねられて摺動可 能に嵌合されている。

マガジン支持部材134は長手方向の一端部に おいてガイドロッド132に嵌合され、その突出 蟾部において部品供給トレイ136が収容された マガジン138を支持する。マガジン支持部材1 34の基端部の幅方向の側面には、突起149が マガジンラック100の上方の位置へ戻されるま 35 設けられている。この突起140は、第6図に示 されるように、互に隣接するマガジン支持部材1 34の突起140に対しては幅方向にずれた位置 であつて、1個置いたマガジン支持部材134の 突起140とは同じ位置に位置するように設けら

> マガジン支持枠130の倒方には、上配突起1 40に係合してマガジン支持部材134を上下に 移動させる2個の昇降部材142,144が設け られている。これら昇降部材142,144は、

マガジン支持枠130の幅方向に隔たつた2箇所 に設けられた1本ずつのガイドロッド146,1 48にそれぞれ摺動可能に嵌合されており、それ ぞれねじ軸150,152およびサーポモータ1 54. 156により昇降させられる。昇降部材1 42, 144にはそれぞれ、上記突起140に係 合する係合部材158が取り付けられている。こ の係合部材 158は昇降部材 142, 144に水 平方向に移動可能に嵌合されており、常には昇降 (図示省略) によつて昇降部材142, 144か ら突出した位置に保たれているが、図示しないソ レノイドが励磁されることにより昇降部材14 2. 144内に引き込まれるようになつている。 から突出する端部は、その上面が水平面とされ、 下面が傾斜面とされている。

電子部品の供給は、1番下のマガジン支持部材 134がマガジン支持枠130の下梁に接触する 34に支持されたマガジン138により為され る。部品供給開始前には、第6図に示されるよう に、昇降部材142が1番上のマガジン支持部材 134の突起140に係合し、他方の昇降部材1 48にも係合しない状態にある。そして、1番上 のマガジン138による電子部品の供給後、移動 部材128の移動によりマガジン支持枠134が 1マガジン支持部材分上昇させられ、2番目のマ ガジン138が図示しない位置決め装置により部 30 品供給位置に位置決めされる。マガジン支持枠1 30の移動により、マガジン支持枠130内に配 設されたすべてのマガジン支持部材134が一斉 に上昇させられるのであり、本実施例においては を移動させるねじ軸、サーボモータ等が低速移動 装置を構成しているのである。

このようにマガジン支持枠130が移動させら れる間に昇降部材142が上昇させられ、1番上 のマガジン支持部材134を第6図に二点鎖線で 40 示されるように、部品供給位置から上方に電子部 品取出装置の侵入を許容する距離隔でた回避位置 に移動させる。この移動の後に他方の昇降部材1 4.4が下降させられて、2番目のマガジン支持部

材134の突起140に保合させられる。2番目 のマガジン138からの電子部品の取出し後、マ ガジン支持枠130が上昇させられて3番目のマ ガジン138が電子部品供給位置に位置決めされ るとともに、昇降部材144が上昇させられてマ ガジン支持部材134を回避位置に移動させる。 昇降部材144がマガジン支持部材134を上昇 させ、1番上のマガジン支持部材134と共に支 持する状態となつた後、1番上のマガジン支持部 部材142,144内に設けられたスプリング 10 材134を支持していた昇降部材142が下降さ せられて3番目のマガジン支持部材134に係合 する状態とされる。なお、所定個数のマガジン 1 38による電子部品の供給がすべて終了したなら ば、マガジン支持枠13日が下降させられるとと また、係合部材158の昇降部材142, 144 15 もに、昇降部材142または144の下降により マガジン支持部材134が下降させられて部品供 給閉始時の状態に戻される。

2個の昇降部材142,144が交互に昇降さ せられてマガジン支持部材134を電子部品供給 最下端にある状態で1番上のマガジン支持部材1 20 位置と回避位置との間で移動させるのであり、こ れら昇降部材142,144、ねじ軸150、1 52, サーポモータ154, 156等が高速移動 装置を構成している。

なお、上記各実施例においては10個のマガジン 44はいずれのマガジン支持部材134の突起1 25 46にはそれぞれ異なる種類の電子部品が収容さ れるようになっていたが、ブリント基板への部品 装着数に合わせて複数のマガジンに同じ種類の電 子部品が収容された部品供給トレイを収容するよ うにしてもよい。

また、1個のマガジン内に収容する部品供給ト レイの数は10個に限らず、何個でもよい。そし て、1個のマガジンについてパーツ切れ信号が出 された場合、あるいは部品供給トレイが1個のみ マガジンに収容される場合に部品供給トレイのパ 移動部材128、マガジン支持枠130、これら 35 一ツ切れ信号が出された場合にカムシヤフト22 が逆方向に回転させられ、すべてのマガジン支持 部材が部品供給位置より下側に位置する状態に戻 され、部品供給トレイの補給が行われる。

> さらに、上記各実施例においては、マガジン4 6, 138を上方に移動させつつ電子部品を供給 するようになつていたが、下降させつつ供給する こと、あるいは上昇と下降との両方で供給するこ とも可能である。後者の場合には電子部品のプリ ント基板への装着順序が交互に逆転することとな

る。

その他、いちいち例示することはしないが、当 **業者の知識に基づいて種々の変形、改良を施した 穀様で本発明を実施することができる。** 

#### 包面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例である電子部品供給 装置のうち、マガジンを移動させる機構部を取り 出して示す正面図 (一部断面) である。第2図は 上記電子部品供給装置の正面図である。第3図は 平面図 (一部断面) である。第5図はマガジン支 持部材の側面断面図である。第6図は本発明の別 の実施例である電子部品供給装置の要部を示す側

面図であり、第7図は第6図におけるVI-VI断面 図である。

22:カムシヤフト、24:かさ歯車、28: サーポモータ、28:かさ歯車、32:マガジン 5 支持部材、46:マガジン、56:部品供給トレ イ、78:ピン、78:カム溝、84:センサ、 128:移動部材、130:マガジン支持枠、1 34:マガジン支持部材、136:部品供給トレ イ、138:マガジン、140:突起、142, その電子部品供給装置の側面図であり、第4図は 10 144:昇降部材、150,152:ねじ軸、1 54, 158:サーポモータ、158:係合部 材。









